

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年9月27日(2018.9.27)

【公開番号】特開2018-129056(P2018-129056A)

【公開日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2018-031

【出願番号】特願2018-36779(P2018-36779)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/123 (2006.01)

G 0 8 G 1/127 (2006.01)

G 0 9 B 29/00 (2006.01)

G 0 9 B 29/10 (2006.01)

G 0 6 Q 50/30 (2012.01)

H 0 4 M 3/493 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

G 0 8 G 1/123 A

G 0 8 G 1/127 B

G 0 9 B 29/00 A

G 0 9 B 29/10 A

G 0 6 Q 50/30

H 0 4 M 3/493

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

交通機関の運行情報を表示する交通機関情報表示システムであって、

利用者用端末の表示手段上に交通機関の路線を表示可能な地図、航空写真、衛星写真等の俯瞰情報を表示する俯瞰情報表示手段と、

前記交通機関の路線情報を前記俯瞰情報上に表示させる路線情報表示手段と、

所定の基準位置から所定の距離内に位置する前記交通機関の所在する交通機関位置情報を取得する交通機関情報取得手段と、

前記交通機関情報取得手段によって取得された前記交通機関位置情報を前記表示手段の前記俯瞰情報上に表示させる交通機関情報表示手段と、

前記利用者用端末における前記交通機関情報表示システムの起動を検知する起動検知手段とを備え、

該起動検知手段が、前記利用者用端末において、前記交通機関情報表示システムが起動されたことを検知した場合、前記利用者用端末における前記交通機関情報表示システムの起動を直接の契機として、

前記表示手段に表示される画面としての第一画面に、

前記俯瞰情報表示手段が、前記交通機関情報表示システムが起動された時点の前記所定の位置周辺の前記俯瞰情報を表示させ、

前記路線情報表示手段が、前記交通機関情報表示システムが起動された時点の前記利用者の所在する位置周辺の前記交通機関の前記路線情報を前記俯瞰情報上に表示させ、

前記交通機関情報表示手段が、前記交通機関情報表示システムが起動された時点の前記利用者の所在する位置周辺の所在する前記交通機関の前記交通機関位置情報を前記俯瞰情報上に表示させることを特徴とする交通機関情報表示システム。

【請求項 2】

利用者の所在する位置に関する利用者位置情報を取得する利用者情報取得手段と、

前記利用者情報取得手段によって取得された前記利用者位置情報を前記表示手段の所定の位置に表示された状態で前記俯瞰情報上に表示させる利用者情報表示手段と、

前記利用者用端末における前記交通機関情報表示システムの起動を検知する起動検知手段とを備え、

該起動検知手段が、前記利用者用端末において、前記交通機関情報表示システムが起動されたことを検知した場合、前記利用者用端末における前記交通機関情報表示システムの起動を直接の契機として、

前記交通機関情報表示システムを起動させた際に前記表示手段に最初に表示される第一画面に、前記俯瞰情報と、前記利用者位置情報と、前記交通機関位置情報とが表示されるように構成されたことを特徴とする請求項 1 に記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 3】

前記第一画面に、前記交通機関の停留所の情報が表示されることを特徴とする請求項 2 に記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 4】

前記交通機関情報表示手段は、前記利用者によって前記俯瞰情報上に表示された前記停留所の情報に対して所定のタッチ操作が行われると、前記俯瞰情報上に、前記タッチ操作された前記停留所に停まる前記交通機関の行き先情報及び／又は発車時刻表情報及び／又は遅延情報及び／又は路線情報を表示することを特徴とする請求項 3 に記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 5】

前記交通機関情報表示手段は、前記利用者によって前記俯瞰情報上に表示された前記交通機関に対して所定のタッチ操作が行われると、前記俯瞰情報上に、前記タッチ操作された前記交通機関の行き先情報及び／又は前記交通機関が停まる最寄りの停留所における発車時刻表情報及び／又は遅延情報を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 6】

前記交通機関情報表示手段は、前記利用者によって前記俯瞰情報上に表示された前記交通機関に対して所定のタッチ操作が行われると、前記俯瞰情報上に、前記タッチ操作された前記交通機関の路線情報を画像表示することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 7】

実際に運行される前記交通機関に配設された、複数の通信方式の中から通信に適した一の前記通信方式を自動的に選択可能なタブレット端末によって構成された、前記交通機関情報取得手段に取得させる前記交通機関位置情報を発信する交通機関情報発信手段を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 6 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 8】

前記利用者用端末はスマートフォン又はタブレット端末であることを特徴とする請求項 1 乃至 7 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 9】

一の場所から他の場所に移動する際の、最適な経路の選択及び／又は最適な交通機関の選択及び／又は前記交通機関の運行状況に基づいた到着・発車予想時間の算出を行うルート選択手段を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 10】

前記交通機関は、路線バス、送迎バス、コミュニティバス、デマンドバス、高速バス、送迎バス等の各種バスであることを特徴とする請求項 1 乃至 9 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システム。

【請求項 11】

コンピュータを、請求項 1 乃至 10 の何れか一つに記載の交通機関情報表示システムとして機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

かかる課題を解決するために、請求項 1 に記載の発明は、交通機関の運行情報を表示する交通機関情報表示システムであって、利用者用端末の表示手段上に交通機関の路線を表示可能な地図、航空写真、衛星写真等の俯瞰情報を表示する俯瞰情報表示手段と、前記交通機関の路線情報を前記俯瞰情報上に表示させる路線情報表示手段と、所定の基準位置から所定の距離内に位置する前記交通機関の所在する交通機関位置情報を取得する交通機関情報取得手段と、前記交通機関情報取得手段によって取得された前記交通機関位置情報を前記表示手段の前記俯瞰情報上に表示させる交通機関情報表示手段と、前記利用者用端末における前記交通機関情報表示システムの起動を検知する起動検知手段とを備え、該起動検知手段が、前記利用者用端末において、前記交通機関情報表示システムが起動されたことを検知した場合、前記利用者用端末における前記交通機関情報表示システムの起動を直接の契機として、前記表示手段に表示される画面としての第一画面に、前記俯瞰情報表示手段が、前記交通機関情報表示システムが起動された時点の前記所定の位置周辺の前記俯瞰情報を表示させ、前記路線情報表示手段が、前記交通機関情報表示システムが起動された時点の前記利用者の所在する位置周辺の前記交通機関の前記路線情報を前記俯瞰情報上に表示させ、前記交通機関情報表示手段が、前記交通機関情報表示システムが起動された時点の前記利用者の所在する位置周辺の所在する前記交通機関の前記交通機関位置情報を前記俯瞰情報上に表示させることを特徴とする。